

第2回 取手市部活動地域移行推進協議会



令和5年10月27日(金)
取手市役所藤代庁舎301会議室

第2回 取手市部活動地域移行推進協議会次第

○ 開 会

- 取手市教育委員会あいさつ
参加者自己紹介

○ 議 事

- (1) モデル事業の進行状況について
- (2) 部活動地域移行に関するアンケート調査について
- (3) 令和5年度の今後の予定について
- (4) 令和6年度以降の事業計画について
- (5) その他
 - ・ 茨城県部活動地域移行市町村担当者連絡協議会報告
 - ・ 茨城県教育庁学校教育部保健体育課から

○ 諸連絡

- ・ 第3回 取手市部活動地域移行推進協議会 令和6年2月20日（火）予定
- ・

○ 閉 会



藤代軟式野球クラブ

- 令和5年7月1日（土）から取手市部活動地域移行のモデル事業として活動開始。
- 7月8日（土）・15日（土）県南選抜軟式野球大会取手市・北相馬郡予選に参加、第3位。
- 8月18日（金）から20日（日）第46回常総広域中学校対抗球技大会（軟式野球の部）に参加、優勝。
- 9月14日（木）・15日（金）取手市北相馬郡新人体育大会（軟式野球の部）に参加、優勝。県南新人大会出場。
- 10月11日（水）～13日（金）県南中学校新人体育大会（軟式野球の部）に出場。準優勝。県新人大会出場。
- その他の日は、主に土曜日、藤代中学校か藤代南中学校のグラウンドで練習をしている。
- 夏休みからは、取手第一中学校の生徒も参加している。令和6年度からは、地域クラブ活動として中体連の大会にも参加する予定。



藤代剣道クラブ

- 令和5年7月1日から（土）取手市部活動地域移行のモデル事業として活動開始。
- 7月8日（土）藤代南中学校で御所ヶ丘中学校と一緒に合同稽古を行った。
- 7月22日（土）藤代南中学校で伊奈中学校、小絹中学校、伊奈剣友会と練習試合を行った。
- 8月12日（土）夏季取手市近隣中学生剣道交流大会に参加、**女子優秀賞、男子敢闘賞**。
- 9月16日（土）・17日（日）取手市北相馬郡新人体育大会（剣道の部）に参加、**女子2名が個人戦で三位となり県南新人大会出場**。
- その他の日は、主に土曜日、藤代中学校か藤代南中学校の武道場で稽古をしたり、近隣の中学校と練習試合等をしている。



部活動地域移行に関するアンケート調査について

○生徒アンケート調査の結果から(1) 回答数：914

☆質問1「中学校部活動の地域移行について、考えをお聞かせください。」

①大いに進めた方がいいと思う	15%
②進めた方がいいと思う	16%
③どちらかといえば進めた方がいいと思う	20%
④進めない方がいいと思う	12%
⑤わからない	37%



①、②、③の肯定的な考えが51%

☆質問2「質問1で、①、②、③の方で、進めた方がいいと思う理由はなんですか。」

・専門的な指導が受けられるから	29%
・希望する活動を続けられるから	22%
・将来のスポーツや文化活動につながるから	12%
・友達関係が学校外にも広がるから	25%
・先生たちの働き方改革になる	10%
・その他	2%

○生徒アンケート調査の結果から(2)

回答数：914

☆質問3 「質問1で、④の方で、進めない方がいいと思う理由はなんですか。」

- | | |
|--------------------------|-----|
| ・やりたいと思う地域クラブ活動がない | 16% |
| ・参加費など、お金がかかりそう | 17% |
| ・移動や送迎などに時間がかかりそう | 23% |
| ・自分の学校以外の指導者や生徒との人間関係が心配 | 22% |
| ・私立中学校や民間クラブと差がついてしまう | 14% |
| ・その他 | 8% |

☆質問4 「部活動の地域移行について、期待することや、提案したいことがあったら書いてください。」

- ・いろいろな学校の人とやることで、自分のうまさに直結すると思うのでいいと思います。
- ・友達関係が広がり、様々な意見を取り入れて自分自身を成長させてくれそう。
- ・夏休みなどを返上してもいいから、5時間授業にして夏も冬も部活の活動時間が変わらなくなるようにしてほしい。活動時間を増やしてほしいです。
- ・自分が取り組みたいと思ったスポーツに本格的に集中できる。質の高い練習ができる。
- ・学校でも地域でも、活動を自分で選択できるようになったらいいと思います。
- ・活動の種類を増やしてください。
- ・いいコーチが見つくことはいいと思います。



生徒の自由記述では、中学生らしい前向きなコメントや活動が広がることを期待する声が多かったです。

○生徒アンケート調査の結果から(3) 回答数：914

☆質問5 「部活動の地域移行について、不安なことや、心配なことがあったら書いてください。」

- ・他の学校の人と上手くやれるか心配です。他の学校の人と仲良くできるか心配。(同様多数)
- ・学校だったら部活のことでもすぐに先生に聞けるけど、地域移行になったらそういうことが難しくなると思うので心配です。(同様あり)
- ・性格が合わない先生だと、部活を続けたくなくなってしまうかもしれないこと。
- ・今まで教えてきてくれた先生たちとの教え方の違いなどがあって、やりずらくなってしまうかもしれない。先生とコーチの方向性が食い違わないか。
- ・教えてくる先生がどんな人かわからないので心配。(指導者に関する心配が多数)
- ・他の学校の人との人間関係が心配、お金が余計にかかってしまうと親に負担をかけてしまう。
- ・部活をする人が減りそう。
 - ・うまくなりたい人と楽しみたい人の差が心配。



生徒の自由記述では、他の学校の生徒との人間関係や自分の学校の先生以外の指導者に対する不安が多かったです。

部活動地域移行に関するアンケート調査について

○保護者アンケート調査の結果から(1)

回答数：594

☆質問1 「中学校部活動の地域移行について、考えをお聞かせください。」

①大いに進めた方がいいと思う	15%
②進めた方がいいと思う	24%
③どちらかといえば進めた方がいいと思う	21%
④進めない方がいいと思う	17%
⑤わからない	23%



①、②、③の肯定的な考えが60%

☆質問2 「質問1で、①、②、③の方で、進めた方がいいと思う理由はなんですか。」

・ 子供が、専門的な指導がうけられるから	29%
・ 子供が、希望する活動を続けられるから	20%
・ 子供の将来のスポーツや文化活動につながるから	9%
・ 子供の友達関係が学校外にも広がるから	16%
・ 先生たちの働き方改革になる	25%
・ その他	1%

○保護者アンケート調査の結果から(2)

回答数：594

☆質問3 「質問1で、④の方で、進めない方がいいと思う理由はなんですか。」

- | | |
|-------------------------------|-----|
| ・ 子供が、やりたいと思う地域クラブ活動がない | 7% |
| ・ 参加費など、お金がかかりそう | 26% |
| ・ 移動や送迎などに時間がかかりそう | 37% |
| ・ 子供の、自分の学校以外の指導者や生徒との人間関係が心配 | 13% |
| ・ 私立中学校や民間クラブと差がついてしまう | 12% |
| ・ その他 | 5% |

☆質問4 「部活動の地域移行について、期待することや、提案したいことがあったら書いてください。」

- ・ 子どもたちが、その中学校にはない部活動に参加できる。例えば、陸上部がなくても他校の陸上部の活動に参加したりできること。
- ・ 子どもが、部活動の専門的知識や技術などの指導が受けられるのはありがたいです。(同様多数)
- ・ 「安全」「安心」が確保されていればOKだと思うので、「安全」「安心」を確保してください。
- ・ 市で送迎車を出すなど、そういった援助もきちんとしてほしい。
- ・ いろいろな経験が子どもの役に立つと思うので賛成です。(同様あり)

○保護者アンケート調査の結果から(4)

回答数：594

☆質問5 「部活動の地域移行について、不安なことや、心配なことがあったら書いてください。」

- ・保護者による会場までの送迎、コーチや指導者や保護者間の関わりなど個人の負担が増えるのではないかと心配です。（同様多数）
- ・大人の責任転換ばかり起きて、部活のレベルが下がりそう。今でも部活の練習時間が少なくて試合には、仕上がらないのに。子供たちより大人を保護する事業にしか見えない。そこで問題が起きた時の相談や、対処の仕方はどういうふうになるか心配です。
- ・指導者の確保が難しいと思いますが、指導者としてある程度の基準を設けて欲しいです（競技経験だけでなく、人格や犯罪歴なども含めて）。（同様あり）
- ・今までなら、学校の部活動で育まれてきた努力することの大切さ、厳しさ、勝利の感動、また挫折などを地域に丸投げするのだなど。先生の負担軽減のために子供が犠牲になるのではないかと。クラブへ通うことは経済的負担にもなるので、そこで経済格差も生まれるのではないかと。部活動内の人間関係のいざこざが生じてしまった時も学校は無関係となってしまいうなど、先生と学校への不信感がでないか心配です。
- ・不安はあります。大人の都合ではなく、子どもたちの部活動です。第一に子供たちの思いをしっかり受け止めてください。



保護者の自由記述では、指導者に関する不安と参加費や送迎などの負担が増えることを心配する声が多かった。

部活動地域移行に関するアンケート調査について

○教職員アンケート調査の結果から(1) 回答数：71

☆質問1 「中学校部活動の地域移行について、考えをお聞かせください。」

①大いに進めた方がいいと思う	46%
②進めた方がいいと思う	29%
③どちらかといえば進めた方がいいと思う	13%
④進めない方がいいと思う	8%
⑤わからない	4%



①、②、③の肯定的な考えが88%

☆質問2 「質問1で、①、②、③の方で、進めた方がいいと思う理由はなんですか。」

・生徒が、専門的な指導が受けられるから	33%
・生徒が、希望する活動を続けられるから	18%
・生徒の将来のスポーツや文化活動につながるから	12%
・生徒の友達関係が学校外にも広がるから	8%
・先生たちの働き方改革になる	28%
・その他	1%

○教職員アンケート調査の結果から(2)

回答数：71

☆質問3 「質問1で、④の方で、進めない方がいいと思う理由はなんですか。」

- | | |
|------------------------------|-----|
| ・生徒が、やりたいと思う地域クラブ活動がない | 16% |
| ・参加費など、保護者の負担が増えそう | 11% |
| ・生徒の移動や保護者の送迎などに時間がかかりそう | 28% |
| ・生徒の、自分の学校以外の指導者や生徒との人間関係が心配 | 30% |
| ・私立中学校や民間クラブと差がついてしまう | 9% |
| ・その他 | 6% |

☆質問4 「部活動の地域移行について、期待することや、提案したいことがあったら書いてください。」

- ・生徒たちが楽しく活動しながら、技能も向上できるように希望します。
- ・誰もが平等に指導し、生徒が専門的な指導を受けられるようになると思う。
- ・教職員の部活動指導の負担軽減と、生徒が部活動指導員による専門的な指導が受けられること。
- ・教員が部活ばかりに熱心になるのではなく、学習指導や生徒指導が充実することを期待します。
- ・教職員や生徒が、地域とスポーツでつながることが期待できる。
- ・教えることに生きがいを感じている先生もいるので、教職という仕事に加えてクラブチームの監督等としても働ける社会環境になることを望みます。
- ・なるべく多くの地域の方にご協力いただき、地域移行がスムーズに進むことを期待します。

○教職員アンケート調査の結果から(3)

回答数：71

☆質問5 「部活動の地域移行について、不安なことや、心配なことがあったら書いてください。」

- ・指導者が、生徒のマナーや人間的成長を優先しなくなるのではないか。
- ・校内の部活動では見えていた、生徒の人間関係が見えにくくなること。(同様あり)
- ・生徒指導に関することが増えなければいいなと思っています。(同様あり)
- ・教員と部活動指導員の意思疎通や役割分担を明確にして行えるかが心配です。(同様多数)
- ・部活内でのトラブルが発生した際、誰がどのように指導するのか。そのトラブルによって生徒の学校生活に不都合が生じた場合、どう対応していくのか。が心配です。
- ・各地区で公平に、種目に偏りなく、生徒や保護者にとって満足のいく形で移行がスムーズに行われるのかどうか。
- ・生徒に金銭的負担が増えること、顧問と部活動指導員で指導に違いが出てしまうこと。
- ・全国的に地域移行の体制が整うまで、大会の運営や引率等を教員がやるのかどうか。
- ・トラブルへの対応、平日と休日で指導者が変わる事。

○教職員アンケート調査の結果から(4) 回答数：71

☆質問6 「部活動の地域移行にあたり、部活動指導員として、休日に指導することを希望しますか。」

①希望したい	12%
②条件によって希望したい	25%
③希望はしない	42%
④わからない	21%



①、②の教職員が37%

☆部活動指導員を「希望する」、「条件によっては希望する」と答えられた方で、希望する理由は何ですか。

- ・生徒との人間関係づくりに有効だから。
- ・運動を通して子どもと関わるのが好きだから。(同様あり)
- ・部活動をしたくて中学校の教員になったから。(同様あり)
- ・スポーツに関わっていたいから。
- ・自分の専門競技のみの指導であれば希望したい。(同様あり)
- ・平日部活指導をしているのだから、そのまま継続して指導にかかわりたいです。
- ・できれば手当を増やしてください。

○教職員アンケート調査の結果から(5)

回答数：71

☆部活動指導員を「希望しない」と答えられた方で、希望しない理由は何ですか。

- ・ 専門で自信をもって指導できる部活がないことと、体力的にきついことです。
- ・ 専門で教えられる競技がないため。専門性を有していないから。(同様あり)
- ・ 残業時間が、今でもかなりあるため。
- ・ 指導できる、指導したい部活動がない。(同様あり)
- ・ 休日は平日のための準備や休養にあてたいから。(同様あり)
- ・ 生徒をできるだけ多くの指導者に任せたい。
- ・ 働き方改革にならないから。

※中学校の校長先生方からの意見として、これから人事のことなど先生方ともいろいろ面談をしていく時期になり、部活動指導員についての話もしていこうと思うので、条件等については、早めに教えてほしい。なるべく他市町村との差がでないようにしてほしいとの意見がありました。

※部活動指導員の手当 → 守谷市：時給2,000円、つくばみらい市：時給1,600円
エンボス企画(つくば市)：土日祝日3時間で8,000円
県では1,600円

部活動地域移行に関するアンケート調査について

○地域クラブ活動に参加している生徒へのアンケート調査の結果から

回答数：10

☆質問 「地域クラブ活動に参加してよかったですか。」

①よかった	50%
②どちらかといえばよかった	17%
③どちらかといえばよくなかった	17%
④よくなかった	16%
⑤わからない	0%



①、②の生徒が67%

☆「よかった」「どちらかといえばよかった」理由はなんですか。

- ・専門的な指導が受けられるから。
- ・友達関係が、学校外にも広がるから。
- ・先輩がやさしくて、楽しいのでよかった。

☆「よくなかった」「どちらかといえばよくなかった」理由はなんですか。

- ・学校の先生以外の指導だと、指導者の方との人間関係が心配。
- ・クラブの中に、苦手な人がいます。

○地域クラブ活動に参加させている保護者へのアンケート調査の結果から

回答数：8

☆質問 「地域クラブ活動に参加させてよかったですか。」

①よかった	50%
②どちらかといえばよかった	50%
③どちらかといえばよくなかった	0%
④よくなかった	0%
⑤わからない	0%



①、②の保護者が100%

☆「よかった」「どちらかといえばよかった」理由はなんですか。

- ・子供が専門的な指導を受けられるから。
- ・子供が希望する活動を続けられるから。
- ・子供の友達関係が、学校外にも広がるから。 ※これは全員から回答がありました。
- ・先生たちの働き方改革になる。

☆（自由記述から）

- 他の中学校の方との活動が少々不安でしたが、優しい先輩方とのことで、楽しく活動しています。ありがとうございます。
- 人数が増えて、練習にも活気が出て、試合でも勝てるようになって、子供は喜んでいます。
- はじめは不安でしたが、先生たちにもお世話になり、うまくいっているようで安心しました。

令和5年度の今後の予定について

- 9月にスポーツ振興課で各中学校を訪問し、校長、教頭、部活動主任等と意見交換を行った。
- 10月27日（金）第2回取手市部活動地域移行推進協議会を開催。
- 12月中に、各中学校で令和6年度に地域クラブ活動として活動する部活動を決定する。
- 1月末から2月初めに各中学校で行われる新入生説明会で、小学6年生と保護者に対して、令和6年度の地域クラブ活動について説明する。同時に地域クラブ活動についての案内文書を作成し、配付する。
- 2月20日（火）第3回取手市部活動地域移行推進協議会を開催予定。
- 3月に、モデル事業の藤代軟式野球クラブと藤代剣道クラブの生徒及び保護者に対し、聞き取りかアンケート調査を行う予定。

令和6年度以降の事業計画について

○令和6年度は、各中学校で2つ以上の部活動を、地域クラブ活動として休日の活動を行う予定。

(☆は令和5年度から、すでにモデル事業として実施している部活動)

・ 取手一中 → ☆**野球部** (藤代中・藤代南中と合同で) **柔道部** (藤代中と合同で)

・ 取手二中 → **剣道部** **空手道部**

・ 永山中 → **野球部** (戸頭中と合同で) **女子バスケットボール部** (戸頭中と合同で)

・ 戸頭中 → **野球部** (永山中と合同で) **女子バスケットボール部** (永山中と合同で)

※サッカー一部も永山中との合同での活動を希望

・ 藤代中 → ☆**野球部** (取手一中・藤代南中と合同で) ☆**剣道部** (藤代南中と合同で)

柔道部 (取手一中と合同で)

※サッカー一部とバドミントン部も藤代南中との合同での活動を希望

・ 藤代南中 → ☆**野球部** (取手一中・藤代中と合同で) ☆**剣道部** (藤代中と合同で)、

女子バレーボール部 (藤代中にはバレーボール部がないので、地域クラブ活動にして藤代中の生徒にも入ってもらいたい。)

※サッカー一部とバドミントン部も藤代中との合同での活動を希望

○令和6年度も、取手市部活動地域移行推進協議会を年に3回開催予定。

○令和7年度は、各中学校で半数以上の部活動を、地域クラブ活動として休日の活動を行う予定。

○令和8年度からは、各中学校ですべての部活動を、地域クラブ活動として休日の活動を行う予定。

茨城県部活動地域移行市町村担当者連絡協議会報告

- 第1回 令和5年7月24日（月）茨城県庁
- 第2回 令和5年8月29日（火）茨城県教育研修センター
- 第3回 令和5年9月22日（金）オンライン会議

茨城県教育庁学校教育部保健体育課から